

端午の節句にちなんだ菓子

5 月 5 日は端午の節句。男の子の健やかな成長を願い、鯉のぼりを掲げ、菖蒲湯につかり、粽（ちまき）や柏餅を食べて祝います。端午の節句にちなんだとらやの菓子をご紹介します。



◆ 『粽』^{ちまき}

- 種 類 : ① 小豆の風味を生かした**羊羹粽**。
 ② 上質な吉野葛を使った**水仙粽**。
 ③ コクのある味が特徴の**白下糖入外良粽**。
 （関東地区・御殿場のみ）
 ④ もっちりとした食感が特徴の**外良粽**。
 （名古屋・関西地区のみ）

販売期間： 2015 年 5 月 1 日（金）～5 月 5 日（火）
 （店舗により異なります。）

販 売 店： 生菓子販売店、ほか一部店舗

※販売店・販売期間の詳細はお問合せください。

価 格： 各 1 本 411 円
 3 本束 1,232 円

★ 粽の由来

粽は中国から伝わった食べ物で、邪気を祓う意味がこめられており、平安時代には宮中の端午の儀式に使われていました。節句菓子として、甘い粽が広まるのは江戸時代に入ってからです。

◆ 『柏餅』^{かしわもち}

小豆の風味豊かなこし餡と、京都の白味噌で仕立てた味噌餡でおつくりしました。

種 類： 御膳餡、味噌餡

※関東地区・御殿場は餅製、関西地区は外良製です。

販売期間： 2015 年 4 月 21 日（火）～5 月 5 日（火）
 （店舗により異なります。）

販 売 店： 生菓子販売店、ほか一部店舗

※販売店・販売期間の詳細はお問合せください。

販売価格： 各 1 個 303 円

★ 柏餅の由来

柏餅が端午の節句菓子として定着するのは、江戸時代と言われています。柏の葉は新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、家系が絶えないという意味があるとされます。





◆ 小形羊羹 『五月のぼり』^{さつき}

鯉のぼり・菖蒲・兜を描いた端午の節句限定の
パッケージでお楽しみください。

種 類： 【写真右から】

小倉羊羹『夜の梅』

抹茶入羊羹『新緑』

黒砂糖入羊羹『おもかげ』

販売期間： 2015 年 4 月 7 日～5 月 5 日

販 売 店： 全店

価 格： 各 1 本 260 円

5 本入 1,404 円

◆ 季節の羊羹 中形『菖蒲あわせ』^{あやめ}

咲き競う菖蒲を思わせる優美な色合いの羊羹で
す。菓銘は平安時代の遊戯にちなみました。

販売期間： 2015 年 4 月上旬～5 月上旬

販売店： 全店

価 格： 1 本 2,106 円



★端午の節句の起源

端午の端とは初めの意味で、午とは午（うま）の日をさします。端午が五月五日に定まったのは、三月三日同様、めでたい奇数が重なる重日（じゅうじつ）思想によるとされます。中国では、この日、病気や災厄を祓ったり、豊穡を願ったりする行事が行なわれてきました。

日本でも中国の影響を受け、平安時代の宮中では邪気祓いのため菖蒲を軒に挿したり、競馬や騎射（きしゃ）が催されたりしました。

後年、菖蒲の読みが「尚武」に通じることから、端午は武家の祝いとして広まり、江戸時代に男子の節句として定着します。

＊取材に関する問い合わせ先＊

株式会社 虎屋 社長室 広報課 アルバ・カルサド サンチェス
住所：東京都港区赤坂 4-9-22 電話：03-3408-4128 FAX：03-3796-1548
E-mail：kouhou@toraya-group.co.jp <http://www.toraya-group.co.jp/>